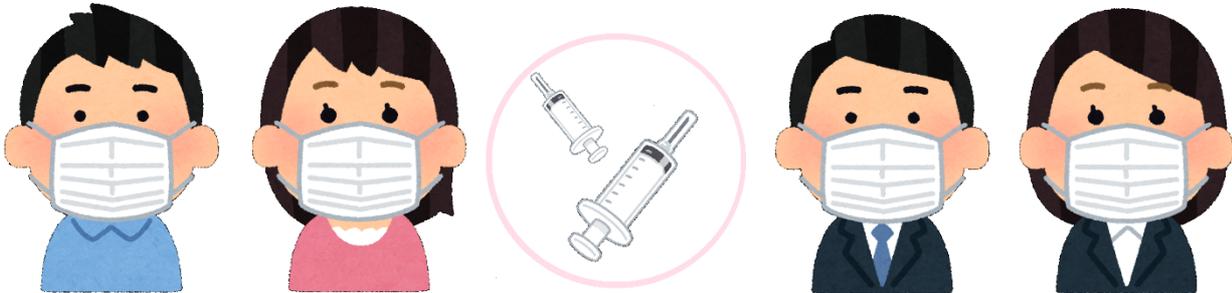


学生・教職員の皆様

新型コロナウイルス・ワクチン接種の推奨



保健管理センター

国立感染症研究所によれば、現在、新型コロナウイルスは国内の9割以上が、感染力が強いデルタ株に置き換わっていると推測されています。このデルタ株は、アメリカ疾病予防管理センター（CDC:Centers for Disease Control and Prevention）の調査等により、従来のウイルスの2倍の感染力があり、日本における感染者の激増もその影響によるものと言われています。また厚生労働省によれば、日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、いずれも、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、重症化を予防する効果があるとされています。

つきましては、下記及び関連WEBサイト等を確認の上、ワクチン接種の参考にしてください。

- 新型コロナウイルス感染拡大のいわゆる第五波においては、感染力のはるかに強いデルタ株が主体となっており、若年者であっても、肺が障害され重症化するケースが増えています。
- ワクチンにはデメリット（副反応）を大きく上回るメリット（感染予防、重症化予防の効果、集団免疫化促進）があり、あなたと家族、仲間を守ります。自治体発表では、感染者の多くがワクチン非接種者です（ワクチン接種者に比べて感染率は10～20倍）。
- 高齢者に比べ若年者の方が副反応は出やすい傾向がありますが、ほとんどの場合、2～3日で治まります。

- 新型コロナウイルス感染症の後遺症で苦しむ人もいます。倦怠感、思考力低下、頭痛、味覚嗅覚障害、息苦しさ、発疹、脱毛などがあります。回復した後も数週～数ヶ月間様々な症状が続く方がいて、海外では「LONG COVID」「Post COVID」などと呼ばれています。
- ワクチンについて「不妊・流産」「遺伝子を組み替える」「マイクロチップで監視」などの根拠のない誤情報が問題視されています。厚生労働省のQ&Aや科学的に信頼のおける正しい情報を確認しましょう。
- 新型コロナウイルスに感染した人でも療養期間が終わっていれば、基本的にはワクチンの接種ができますとされます。

ワクチンを打つか打たないかは個人の判断ですが、以上のように、そのメリットの大きさから、私たちはワクチン接種を推奨します。

<関連WEBサイト>

[国立感染症研究所 \(niid.go.jp\)](https://www.niid.go.jp/)

厚生労働省 新型コロナワクチン Q&A

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

東京都福祉保健局 最新のモニタリング項目

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/corona_portal/info/monitoring.html

第 57 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議 公表資料

https://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sarscov2/57kaigi.html

CDC Long term effect Post-COVID Conditions

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/long-term-effects.html>